



東北大学

2015年3月25日

報道機関 各位

東北大学加齢医学研究所

**東北大学スマート・エイジング・カレッジ東京を設立**  
**～企業の健康寿命延伸ビジネスを研究開発から事業化まで支援～**

＜要旨＞

東北大学加齢医学研究所（所長：川島隆太教授）は、複数の異業種企業\*の健康寿命延伸ビジネスのイノベーションを支援する「東北大学スマート・エイジング・カレッジ（SAC）東京」を15年4月より東北大学東京分室に設立します。東北大学の精鋭教授陣が、企業の経営者・実務担当者に対して、「加齢医学の基礎」から「シニアビジネス」まで最先端の研究開発動向と事業化の知恵を包括的・網羅的に提供、SAC東京は民間企業にとって健康寿命延伸ビジネスの「外部ブレイン」としての役割を担います。

\*3月25日現在、33社（添付資料1）の参加が決定しています。

## 1. 本件の背景とねらい

政府が「国民の『健康寿命』の延伸」を重点施策として掲げて以来、企業においても健康寿命延伸ビジネスのための研究開発が増えています。しかし、近年世の中の変化の速度が速くなり、民間企業において長期的な研究開発の継続が難しくなってきました。

さらに、事業化活動においても各分野の専門性が強く求められる一方、分野横断的な理解と研究開発から事業化への橋渡しができるプロデューサー的な役割の重要性も増しています。

しかしながら、そうした高い専門性を持ちつつ、異分野を統合的に深く理解して、研究開発を収益事業に発展させる研究者・企画者を民間企業1社で抱えるのはかなり困難です。

東北大学加齢医学研究所では、12年4月よりスマート・エイジング国際共同研究センター主催で、学内の文系・理系異分野の40人の教授陣からなる「スマート・エイジング・カレッジ」を運営し、市民公募で選抜された30代から80代の受講生を対象に、健康寿命延伸のための啓蒙教育を実践してきました。

この3年間の実践ノウハウをもとに、今回のSAC東京は、企業の経営者・実務担当者に対して「加齢医学の基礎」から「シニアビジネス」まで健康寿命延伸ビジネスに必要な最先端の研究開発動向と事業化のための知恵を包括的・網羅的に提供し、企業の健康寿命延伸ビジネス開発を強力に支援するものです。

## 2. 活動の概要

- (1) 月例会：毎月1回（第4木曜日）東北大学東京分室（東京・丸の内）において講師陣によるレクチャーと参加企業との間でディスカッションを行います。終了後、講師陣と参加企業との交流会を開催します。月例会の日程・講師・テーマは添付資料2を参照下さい。
- (2) 企業発表討論会：年3回、参加企業間で互いの活動内容を理解し、川島所長はじめ他の教授陣と意見交換するための企業発表討論会を開催します。企業発表討論会は仙台の東北大学で1回、東京の東北大学東京分室で2回開催します。
- (3) キャンパスツアー：東北大学の研究環境・研究シーズを把握いただくために、仙台の東北大学キャンパスツアーを行います。訪問先は加齢医学研究所、スマート・エイジング国際共同研究センター、東北メディカル・メガバンク機構などを予定しています。

## 3. 本件の意義

民間企業にとっての意義は、健康寿命延伸・スマート・エイジングに関する最先端研究動向・業界動向がわかること、加齢医学の基礎からシニアビジネスまで健康寿命延伸のための商品・サービス開発に役立つ知識が体系的に得られること、各分野の第一人者・世界トップクラスの研究者である東北大学の精鋭教授陣との人的ネットワークが深まることで、研究開発・事業開発活動におけるさまざまなバリアを乗り越える「社外ブレイン」を得られることとなります。

一方、大学にとっての意義は、事業化・潜在市場を見据えた実のある産学連携を創生し、推進するためのプラットフォームとして期待されるものです。

以上

(お問い合わせ先)

東北大学加齢医学研究所

附属スマート・エイジング国際共同研究センター東京分室

特任教授 村田裕之

電話番号：03-5549-1699

電子メール：[sact@idac.tohoku.ac.jp](mailto:sact@idac.tohoku.ac.jp)

WEB サイト：<http://www.sairct.idac.tohoku.ac.jp/>

添付資料1：SAC 東京 参加企業一覧（企業名 50 音順、2015 年 3 月 25 日現在）

1. 株式会社 ウチダシステムズ
2. 株式会社 カーブスジャパン
3. 花王株式会社
4. 株式会社 学研パブリッシング
5. 医療法人玉昌会
6. クラブツーリズム株式会社
7. 株式会社 コシダカ
8. サントリー食品インターナショナル株式会社
9. サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社
10. 静岡鉄道株式会社
11. 株式会社 資生堂
12. シャープ株式会社
13. 株式会社 住環境研究所
14. 積水化学工業株式会社
15. 大同生命保険株式会社
16. 東急不動産ホールディングス株式会社
17. 株式会社 東芝
18. 株式会社 トータルビジネスサービス
19. TOTO 株式会社
20. 株式会社 東京ネバーランド
21. 日本水産株式会社
22. パナソニック株式会社
23. パラマウントベッド株式会社
24. 株式会社 日立ライフ
25. 株式会社 本田技術研究所
26. 日本マイクロソフト株式会社
27. 三井不動産株式会社
28. 株式会社 メトス
29. 森永乳業株式会社
30. 株式会社 依佐美
31. ライオン株式会社
32. 株式会社 ライフケアパートナーズ
33. 株式会社 LIXIL

添付資料2：月例会の日程・講師・テーマ

回	日付	講師	テーマ
1	4月23日	川島 隆太	スマート・エイジング概論
2	5月28日	瀧 靖之	生涯健康脳の維持
3	6月25日	辻 一郎	健康寿命延伸社会の実現に向けて
4	7月23日	佐藤 靖史	がんと血管老化を制御する新しい治療法の開発
5	8月27日	永富 良一	健康は測れるか？
6	9月24日	川島 隆太	脳科学を応用して新産業を創成する
7	10月22日	阿部 恒之	美しさと加齢
8	11月26日	小笠原康悦	免疫抗原受容体バイオインフォマティクスを利用した新規治療ターゲットの同定と治療法の開発
9	12月24日	北村 勝朗	企業におけるわざの育成と伝承：企業人としての熟達化とコーチングの検証
10	1月28日	吉田 浩	男女共同参画による少子・高齢時代の経済・経営戦略
11	2月25日	筒井健一郎	脳の健康、心の元気
12	3月24日	村田 裕之	超高齢社会をビジネスに変える秘訣